

ツノナシオキアミ（地方名：いさだ）

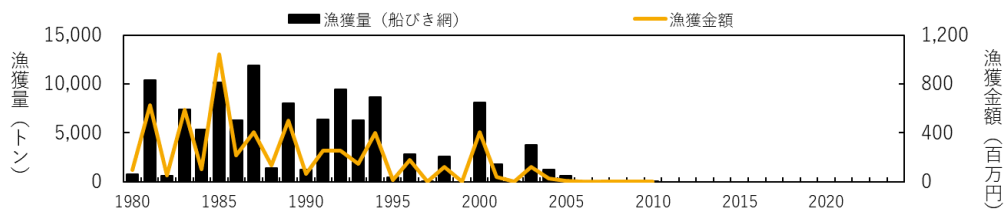
1 生態

- ・日本海及び駿河湾以北の北西太平洋海域に広く分布しています。
- ・本種の寿命は1年と考えられています。体長約18mmで成熟し、主産卵期は3～5月です。
- ・主に珪藻、カイアシ類等の動植物プランクトンを食べます。



2 漁業に関する情報

- ・船びき網により漁獲されます。
- ・2024年（令和6年）現在、操業は行われていません。
- ・操業が行われていた2010年以前について、1987年（昭和62年）には11,863トンの漁獲量がありました。
- ・オキアミは餌料利用への需要が主体で、流通における在庫状況で単価が左右されるほか、漁期が重複する他の操業対象種（こうなご等）の漁況で着業時期や操業隻数が増減することから年により漁獲量が大きく変わります。



漁獲量と漁獲金額の推移 * 2011年以降は操業なし

3 資源の状態

- ・2011年（平成23年）以降、福島県での漁獲が無く、現状では福島県沿岸域における資源状態は把握しておりません。

4 資源管理の取組み

- ・岩手県、宮城県、茨城県及び福島県の4県で年ごとに操業期間と各県の漁獲枠を決めて操業を行っています。